

世界でいちばん **幸せ** な県をつくろう。

岩手県職員募集案内 2021



岩手らしい幸福 一緒につくっていきませんか？

岩手県では、総合計画「**いわて県民計画(2019~2028)**」を推進しています。

この計画は、行政だけでなく、企業、関係団体、NPOなど多様な主体が岩手県の将来像を共有し、みんなで行動するためのビジョンとなるものです。

計画では、基本目標に掲げる「**お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて**」の実現に向け、人々の暮らしや仕事に着目した施策を実施しています。

復興や医療、教育、産業、地域振興など様々な分野の施策推進に、一緒に取り組んでみませんか。

そして、岩手が、全ての岩手県民と、

岩手に関わる全ての人を**幸福**にできる県にしていきたいと思います。



せのカタチを

いわて県民計画 2019▶2028

基本目標

東日本大震災津波の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて

復興推進

「安全の確保」、「暮らしの再建」、「なりわいの再生」、「未来のための伝承・発信」を4本の柱として、より良い復興を実現する様々な取組を進めています。

政策推進

一人ひとりがお互いに支えあいながら、幸福を追求していくことができる地域社会を実現していくため、10の政策分野の取組を進めています。

- ① 健康・余暇
 - ② 家族・子育て
 - ③ 教育
 - ④ 居住環境・コミュニティ
 - ⑤ 安全
 - ⑥ 仕事・収入
 - ⑦ 歴史・文化
 - ⑧ 自然環境
- ⑨ 社会基盤
- ⑩ 参画

新しい時代を切り拓くプロジェクト

10年後の将来像をより確かなものとするため、岩手らしさを生かした新たな価値やサービスの創造などの先導的・分野横断的な11のプロジェクトを進めています。

- ① ILCプロジェクト
- ② 北上川バレープロジェクト
- ③ 三陸防災復興ゾーンプロジェクト
- ④ 北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト
- ⑤ 活力ある小集落実現プロジェクト
- ⑥ 農林水産業高度化推進プロジェクト
- ⑦ 健康づくりプロジェクト
- ⑧ 学びの改革プロジェクト
- ⑨ 文化・スポーツレガシープロジェクト
- ⑩ 水素利活用推進プロジェクト
- ⑪ 人口密度向上プロジェクト

世界でいちばん
幸せな県をつくらう！

観光振興 01



Abiko Hiroto

安彦 寛人

[採用職種：一般行政]

平成22～24年度 県南広域振興局経営企画部産業振興課・主事
 平成25年度 商工労働観光部科学・ものづくり振興課・主事
 平成26～27年度 政策地域部科学ILC推進室・主事
 平成28～29年度 環境生活部環境生活企画室・主事
 平成30～令和元年度 観光庁派遣・主事
 令和2年4月～6月 観光庁派遣・主任
 令和2年7月～ 商工労働観光部観光・プロモーション室・主任

観光を通して、岩手の魅力を国内外へ！

注目すべきは観光行政、 地域の可能性を拓く鍵になる

今、観光は転換期を迎えています。かつては団体旅行が中心でしたが、現在は個人旅行が主流。旅行者のニーズも多様化、細分化し、旅先に求めるものも様々です。一方、海外からの旅行者が地方へもたらす経済効果にも注目が集まっています。このような状況の中で、岩手はどうするべきなのか。その方向性を見出し、計画を立て、実行していく。こうした計画の進捗管理や国内観光の振興などが、私の仕事です。

今の部署に来るまで、2年間ほど国の観光庁に出向していました。そこでは政府全体の

観光関連施策の取りまとめなどを行っていましたが、強く感じたのは「観光行政」の重要性です。観光がもたらす経済効果や交流人口の拡大は大きく、地域活性化の鍵となるもの。国内外に向けて「戦える産業」であると確信しました。



現場の声を施策に生かし 共に魅力を発信していく

観光産業は、宿泊、飲食、小売、運輸など幅広い業種が関係しており、裾野が広い産業です。また、県内各地で、その土地の地域資源を生かし、新しく面白い観光コンテンツをつくっている人がたくさんいます。こうした観光に携わる人たちが、現場で何を感じ、考えているのか。自分から現場に出向き、いろいろな声を聞き、施策に生かしていくことが、行政の大切な役割です。そして、現場の人と連携しながら、岩手の魅力を磨き上げ、発信していくことに、大きなやりがいを感じています。

観光においては、まだまだ無限の可能性を秘めている岩手。観光という「戦える産業」を育てながら、地域経済を盛り上げ、岩手全体をもっともっと元気していきたいと思っています。



県職員の仕事で大切なのは、チームワーク。観光・プロモーション室でも他の職員と協力しながら様々なプロジェクトを進めている。

新採用職員に聞きました！

Q

岩手県職員の魅力は？

Part1

やりがい

A 様々な分野から県民の生活を支えることができる。

A 広くいろいろな視点から岩手について知ることができること。

A 多種多様な業務を経験するなかで、自分に合った仕事を見つけられること、成長のチャンスがあること。



働きやすさ

A 福利厚生、休暇、研修制度が充実している。

A 休暇が取得しやすいこと。

A 働き方改革や制度が充実している。



世界でいちばん
幸せな県をつくらう！

復興推進

02

故郷の力になるために 復興のまちづくりを支える

小さい頃からものづくりが好きで、いずれは土木関係の仕事に携わりたいと考えていました。震災が起きたのは、高校3年生に進級する直前。釜石市にある母方の祖父母の家が津波で流されてしまい、震災の後、被災した街並みを見て、津波の恐ろしさを感じました。

少しでも故郷に役立つ学問を学びたいと、大学では建築物に作用する津波の高さについて研究。その学びを生かし、計画段階から復興のまちづくりに関わりたいと考え、岩手県職員を志望しました。

入庁後は、砂防災害課の災害復旧チームに所属して被害状況の取りまとめや査定業務に携わり、実際に土木工事に関わるようになったのは、大船渡土木センターに異動してから。現在は、管内の大船渡市・陸前高田市・住田町で河川工事やダム管理などを担当しています。

地域に向き合いながら、 安心・安全に暮らせる岩手を

私が担当している業務の一つに、気仙川の河川改修工事があります。現場監督として工事の発注や進捗管理などを任されているので

すが、施工の知識や経験もまだまだですから、勉強の毎日です。でも、図面から構造物へと少しずつ形ができていく過程を実感できるのは嬉しく、仕事をする上でのモチベーションになっていますね。

どんな工事にも多くの人たちの苦勞と努力があり、復興を支えているのは人の力。現場に敬意を払いながら、限られた中で最大限の成果を出すことが私たちのミッション。地域にしっかりと向き合いながら、どこに住んでいても「安心・安全に暮らせる岩手」をつくっていきたくと思っています。

復興のまちづくりを 地域とともに

Konno Tomoe

紺野 友恵

[採用職種：総合土木]

平成28～29年度 県土整備部砂防災害課・技師

平成30年度～ 沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター・技師



同僚や上司に指導を受けながら、現場監督として着実に知識と技術を蓄えている紺野さん。「まだまだ覚えることがたくさんある」と話し、日々勉強を重ねながら地域のために役立つ仕事を心がけている。

新採用職員に聞きました!

Q

岩手県職員の魅力は?

Part2

仕事のフィールド

A 広すぎず狭すぎず、適度な規模感で業務を行えること。

A 国と比べると転勤の規模が小さい分人生設計がしやすい。

A 市と比べると県内をあちこち回れるので、人や土地から様々なことを吸収する機会を得られる。



Q

岩手県職員を志望したきっかけは?

A 地元である岩手県で働きたかった。

A 勤務条件・休暇制度が充実している。

A 業務内容にやりがいを感じた。

A 知識やスキルを活かせる。



MISSION
世界でいちばん幸せな
県をつくろう。

シェアセ WORK STYLE

職種区別仕事紹介

県職員の仕事を 先輩たちに 聞いてみました！

※各仕事紹介の詳細内容は、岩手県職員募集案内ホームページに掲載しています。

一般行政

シェアセ MISSION

誰もがいきいきと
活躍できる北いわてを！

ふるさと振興部
県北・沿岸振興室

佐藤 優光
Sato Yuki
平成26年度採用

前任地では、スキルを活かして地方に貢献したいと考えている首都圏の方々や地元企業のマッチングを行う「遠恋複業課」に。現在は、「北いわて産業・社会革新ゾーンプロジェクト」の推進に取り組んでいます。

▶仕事とプライベートをどのように両立させていますか。

子どもに手がかかる時期なので、突発的に休まなければならない場合もあり、日頃から業務の進捗状況を上司や同僚と共有するように心がけています。子どもが体調を崩した時には、年次休暇とは別に看護休暇を取得できるなど、仕事と子育ての両立を支援する制度が整っているので安心です。

農学

シェアセ MISSION

地域と人に寄り添い、
農業と農村を元気に！

久慈農業改良
普及センター

菅野 千聖
Kanno chisato
平成25年度採用

農業職は、行政や試験研究、普及、教育など様々な業務に携わることが出来ます。現在は、園芸経営体の経営発展支援と、地域特産果樹であるヤマドウの栽培技術指導やワイナリーとの連携にも取り組んでいます。

▶県職員を志望した理由を教えてください。

実家では水稲と養豚を手がけており、小さな頃から父の働く姿を見て育つうちに、農業関係の仕事を考えるようになりました。大学生の時に、東日本大震災津波を経験。研究の一環で被災農地を度々訪れ、被災地や県民の皆さんのために働きたいと考え、県職員を志望しました。

畜産

シェアセ MISSION

現場の声を大切に、
岩手の畜産を元気に！

農林水産部
畜産課

神山 沙季
Kamiyama Saki
平成28年度採用

前任地では畜産農家の巡回指導などを行っていましたが、現在は県全体の酪農振興を担当。酪農関係の事業推進や、関係機関と連携しながら酪農ヘルパーの確保対策の検討などを行っています。

▶県職員になる前に身につけておいた方が良いと思うことは？

興味があることや、やってみたいと思うことに何でも挑戦することが大切だと思います。県職員になると、様々な人と関わりながら幅広い内容の仕事に対応していくこととなりますが、学生時代に得られた経験や多くの人との出会いは、仕事をやる上で必ず役に立つと思います。

社会福祉

シェアセ MISSION

様々な福祉分野に
もっとチャレンジ！

岩手県立
杜陵学園

佐々木 聖人
Sasaki Masato
平成25年度採用

前任地では、児童に関する相談に対応していましたが、杜陵学園では直接児童の自立をサポート。学習や生活指導など、児童とともに様々な活動をしながら自立への支援を行っています。

▶現在の仕事のやりがいや魅力を教えてください。

施設では様々な課題を抱えた児童が集団で生活しています。一人ひとりに寄り添いながら支援を続けることはとても大変ですが、日々成長していく子どもたちの姿が何よりの励み。また、職員それぞれの専門性や特徴を生かしながら、連携して仕事ができるのは大きな魅力です。

心理

シェアセ MISSION

県民一人ひとりが
希望を持てる岩手に！

一関児童相談所

菅原 愛理
Sugawara Eri
平成27年度採用

児童心理司として、子どもに関する様々な相談対応を中心に、保護者や子どもを取り巻く関係者の支援も担当。児童指導員も兼務しており、一時保護所で預かる子どもたちの生活指導などを行っています。

▶県職員を志望した理由を教えてください。

私は以前から、障がい児・者やその保護者の相談支援に携わりたいという気持ちがありました。子どもから大人まで幅広い世代の支援に携われることが一番の理由ですが、東日本大震災津波の被災者の心のケアなどを通して復興の力になりたいという思いもあり、県職員を志望しました。

林学

シェアセ MISSION

岩手の豊かな森林を
未来に引き継ぐ！

農林水産部
森林整備課

佐々木 優花
Sasaki Yuka
平成27年度採用

本州一広い面積を誇る岩手県の森林を、健全で豊かな森林にする整備事業を担当。国に予算の要望をしたり、県内の予算を調整したり、振興局や林業事業者からの問い合わせに対応したりしています。

▶県職員のイメージについて入庁前と入庁後で違っていたことは？

公務員は決められた仕事を淡々とシステムチックにこなすイメージを持っていましたが、実際は、法令等を基に、様々な仕事について進め方を判断しなければならない場面が多々あります。上司や同僚に相談することも多く、想像していたよりも話しやすくて明るい雰囲気職場です。

水産

シェアセ MISSION

岩手を牽引する
三陸地域をつくる！

沿岸広域振興局
水産部

渡邊 隼人
Watanabe Hayato
平成25年度採用

前任地で携わった観光・商工業振興の経験を生かしながら、漁業の担い手確保・育成に関する業務を担当。漁業就業を希望する方に水産業や三陸の魅力を体感してもらうための漁業体験の受け入れ支援等に取り組んでいます。

▶県職員志望者へのメッセージを！

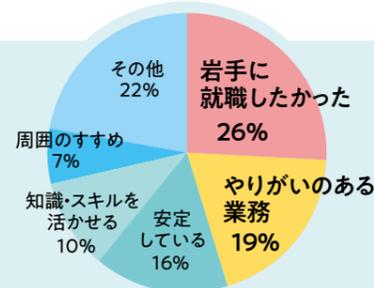
私自身も意識して心がけるようにしていますが、県職員になることが目的ではなく、県職員として何をしたいか、自分がどんな県職員でありたいか、自分なりに考えを持ち、県職員を目指してください。

新採用職員に聞きました！



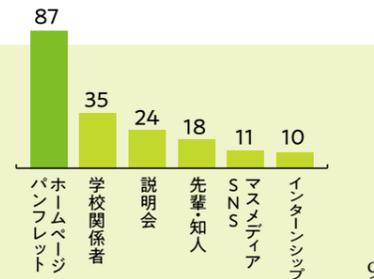
最終的に岩手県職員を選択した理由は？

〈集計結果〉
岩手に就職したかった、やりがいのある業務・仕事をできる、安定性などの声が多く聞かれました。



岩手県や採用試験についての情報源は？

〈集計結果〉
ホームページやパンフレットの他、各種説明会や先輩・知人の紹介、インターンシップに参加して、情報を得た方もいます。



総合土木

シアワセ♥MISSION
小さな幸せを積み重ね
いわての大きな幸せに!

沿岸広域振興局
土木部
岩泉土木センター
佐藤 洸樹
Sato Koki
平成26年度採用

前任地では、道路環境課で県管理道路の維持管理などを担当。現在は、平成28年台風第10号により被災した小本川、安家川の河川改修事業を進めており、改修事業の設計、現場監督業務などを担当しています。

▶ 県職員になる前に身につけておいた方が良いと思うことは？

県職員は、住民、関係機関、上司など、人に説明する場面がたくさんあります。プレゼンテーション等をする機会があれば、積極的にチャレンジしてみてください。経験を重ねていくうちに、自分なりの説明方法やポイントを見つけることができ、入庁後も役に立つと思います。

建築

シアワセ♥MISSION
災害時も安心・安全な
まちづくりに貢献!

県土整備部
建築住宅課
高橋 香菜子
Takahashi Kanako
平成25年度採用

前任地では、景観保全や魅力的な街並みづくりに関わる業務を担当。現在は、旧耐震基準の建築物の耐震診断・耐震改修の促進計画や、住宅や民間施設の耐震対策推進に係る補助事業等の業務を行っています。

▶ 県職員を志望した理由を教えてください。

震災当時に建築構造の研究室に在籍していたことから、学校施設の地震被害調査等を行いました。災害の被害を減らすためには建築物単体だけではなく、敷地や土地も含めた弱点を解消していくことが重要です。県職員なら復興や防災に携わる仕事ができると思い、志望しました。

機械

シアワセ♥MISSION
工業用水の供給で
製造業を支える!

企業局
県南施設管理所
三上 憲幸
Mikami Noriyuki
平成27年度採用

工業団地に立地する企業に向けての工業用水の安定供給を担当。工業用水施設の中でも、主に浄水過程で発生した汚泥を産業廃棄物として処理する設備（汚泥処理設備）の保守管理をメインに担当しています。

▶ 仕事とプライベートをどのように両立させていますか。

子育ての時間を確保したいので業務目的を明確化し、業務を精選してから取り掛かるようにしています。また、整備されている休暇制度を積極的に利用しています。1カ月程度ではありますが、育児休暇を取得しました。

一般事務
(学校事務)

シアワセ♥MISSION
子どもたちが未来に
夢をもてる岩手に!

岩手県立
高田高等学校
遠野 晃子
Tono Akiko
平成28年度採用

前任地の小学校では、子どもたちと関わる機会が多くありましたが、現在は職員の給与・諸手当関係の事務や社会保険などの手続きを担当。事務職員が複数いる職場で、より深い知識を得ています。

▶ 県職員のイメージについて入庁前と入庁後で違っていたことは？

入庁前は、小学校に配置になった場合は自分一人の力で仕事をしなければならないのかと思っていました。しかし、実際は地域の小中学校の事務職員が集まって行う事務の共同実施や、様々な研修会があり、困った時にも安心して仕事をすることができる環境があります。

総合化学

シアワセ♥MISSION
廃棄物不適正処理
ゼロの岩手に!

県南広域振興局
保健福祉環境部
花巻保健福祉環境センター
川島 光博
Kawashima Mitsuhiro
平成23年度採用

産業廃棄物の不法投棄など、不適正処理を行った者に対する指導や監督のほか、産業廃棄物の適正処理推進を目的とした普及啓発活動や研修会の開催などを行っています。

▶ 仕事とプライベートをどのように両立させていますか。

電車通勤のため、電車の時間までに業務が終わるようにスケジュール管理を徹底。時間が限られる分、勤務時間内に効率よく仕事を配分するよう心がけています。休日は家族と過ごしたり、興味がある分野の研究、資格取得に向けた学習等をして過ごしています。

電気

シアワセ♥MISSION
受継いだ財産(発電所)を
守り未来へつなげる!

企業局
施設総合管理所
高橋 亮
Takahashi Ryo
平成26年度採用

県内18ヶ所の県営発電所はすべて無人化されているため、24時間の監視が必要です。私は運転当直員として、県営発電所の運転を集中監視しているほか、発電所設備の遠方操作などを担当しています。

▶ 県職員志望者へのメッセージを!

専門性の高い県職員の仕事に対して不安を抱く人も多いかもしれませんが、新採用職員への指導体制や研修制度などの支援も充実。また、仕事は複数人のチームで取り組むことが多いため、先輩方の仕事のやり方を学ぶことができ、自分を成長させることができるのも魅力です。

一般事務

シアワセ♥MISSION
自分のスキルを磨き、
岩手の医療に貢献したい

医療局
医事企画課
寺澤 文香
Terasawa Fumika
平成24年度採用

これまでは、県立病院の事務として患者様に関わる仕事をしていました。現在は、県立病院をまとめる医療局へ。各病院の患者数や収益などの医事統計の取りまとめや分析を担当しています。

▶ 現在の仕事のやりがいや魅力を教えてください。

岩手の県立病院は20の病院と6の地域診療センターがあります。統計のデータ量が膨大で苦労しますが、こうした資料は様々な分析に用いられる大事なものです。岩手の医療を支えるとても意義のある仕事だと実感しています。

警察事務

シアワセ♥MISSION
安全・安心な暮らしの
実現に貢献したい!

岩手県警察本部
警務部警務課
後藤 俊
Goto Suguro
平成26年度採用

現在は、制定・改廃を要する警察所管の条例や内部規程などの審査を担当しています。迅速な処理を求められた前任地での業務とは違い、じっくり考え、より適切な方法を模索する業務が多いです。

▶ 県職員になる前に身につけておいた方が良いと思うことは？

共通の目的を持って働いている者同士でも、立場や考え方は人それぞれ。「柔軟な思考力」を身につけておけば、相手の主張を冷静に受け止めたり、異なる角度から物事を考えたりすることができます。様々な世代の人と関わり、幅広い考え方を積極的に吸収することが大事だと思います。

新採用職員に聞きました!

Q 入庁前後のギャップはありましたか? 仕事

A 職場では、よりよい働き方や、業務の効率化などに向け積極的に工夫しており、新人が意見を述べるような機会もあること。

A さまざまな業務があり、仕事の知識やスキルが身につけばやりがいを感じながら業務を行えると感じた。

上司・先輩

A 堅いイメージを持っていたが、思っていたよりも上司や先輩職員との距離が近いように感じている。

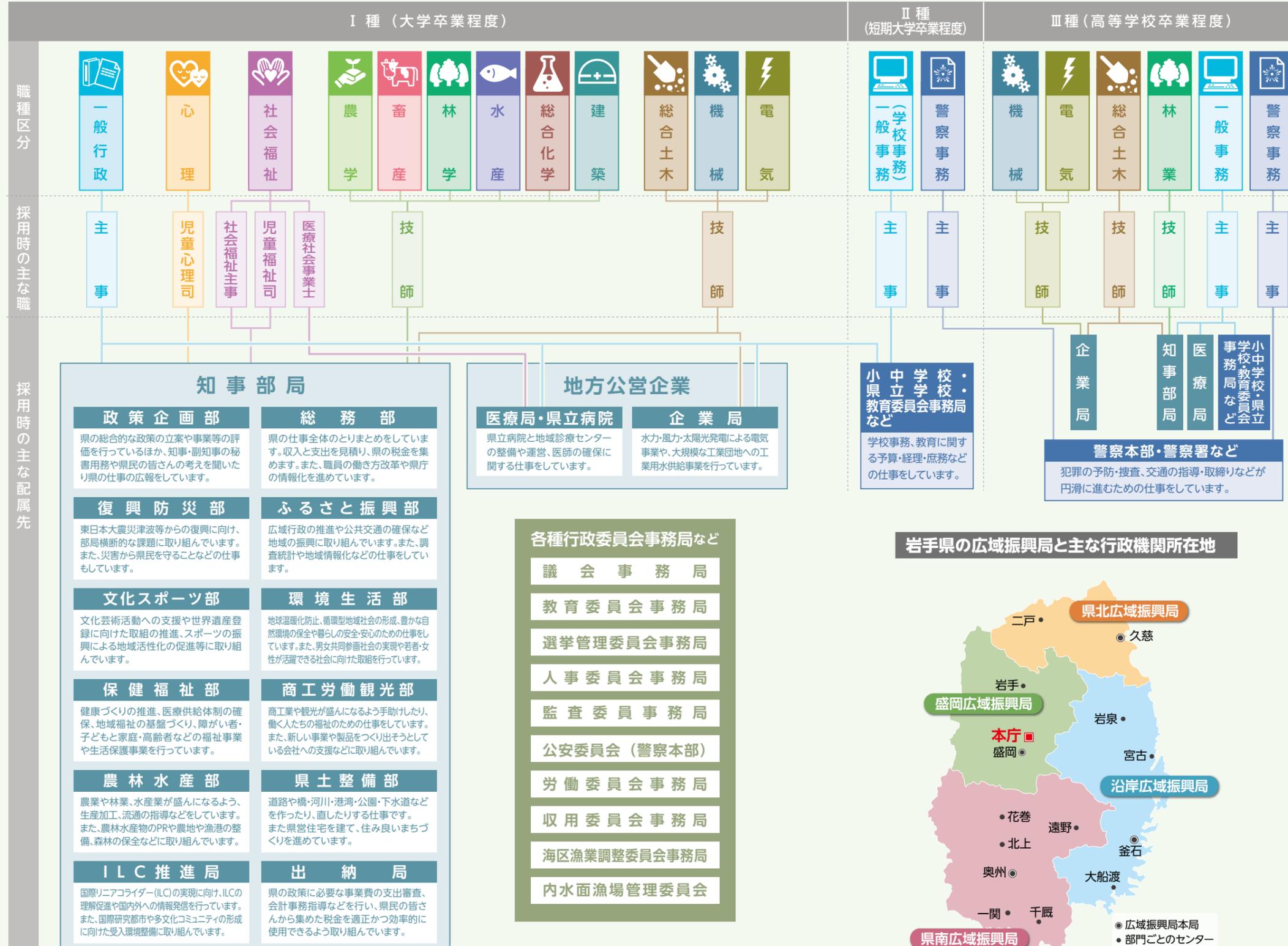
A もっと個々人で仕事をしているのかと思ったが、お互いに助け合って仕事をする環境になっていること。

A 周囲の先輩方のサポートが手厚くて、実務経験がなくても安心して働くことができた。

いわてを支える組織と仕事を知らう!

知事をリーダーに約2万3000人の職員が岩手のために働いています。
活躍するフィールドは、岩手県庁内の様々な部署をはじめ、県内全域、日本国内、海外にも広がっています。

職種区別の採用時の主な配属先等



岩手県の広域振興局と主な行政機関所在地



職種区別の主な業務内容・配属先

※ここに掲載されている職種区分は、毎年採用があるとは限りません。
詳しくは、岩手県人事委員会事務局までお問い合わせください。

職種区分	主な業務内容	主な配属先
一般行政 一般事務	各種施策の企画立案、実施、予算・経理・庶務、県税の賦課徴収、許認可事務、国・市町村との連絡調整などを行います。 一般行政…I種試験の事務系職種 一般事務…II種・III種試験の事務系職種	本庁各部局・広域振興局・医療局・企業局・教育委員会等の各種行政委員会事務局・県立学校など。
警察事務	警察官とともに県民の安全の確保に関する仕事として、警察運営などに関する企画立案、予算・経理・庶務、情報管理、鑑識、運転免許事務などを行います。	警察本部・各警察署など。
社会福祉	社会福祉全般に関する様々な相談を受け、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉など各種福祉制度による支援の実施、患者やその家族が抱えている生活問題・社会的問題の改善・解決のための援助などを行います。	本庁保健福祉部・広域振興局保健福祉環境部・福祉総合相談センター・児童相談所・児童自立支援施設・県立病院など。
心理	児童や障がいのある方、心に悩みを抱える方の相談に応じるとともに、面接や行動の観察、各種心理検査等を実施し、各種判定や援助方針の作成、児童虐待事例などに対する治療的関連業務などを行います。	本庁保健福祉部・福祉総合相談センター・児童相談所・児童自立支援施設など。
農学	農業・農村の振興に向けた各種施策の立案、農業所得の向上を図る農産物の高品質安定生産技術や省力・低コスト技術の開発・普及、担い手の確保・育成などを行います。	本庁農林水産部・広域振興局農政(農林)部・農業研究センター・農業大学校・農業改良普及センターなど。
畜産	酪農・肉用牛等の生産振興施策の立案、家畜の改良増殖、飼料等生産基盤の整備や、畜産担い手への生産技術の指導、高度生産技術の開発・普及などを行います。	本庁農林水産部・広域振興局農政(農林)部・畜産研究所・農業大学校・農業改良普及センターなど。
林業	本県の豊富な森林資源の循環利用を進めるとともに、水源の涵養や県土の保全などの公益的機能が発揮される健全な森林の育成、しいたけなどの特産林産物の生産振興、林道や治山施設の整備などを行います。 林学…I種試験の職種 林業…III種試験の職種	本庁農林水産部・広域振興局林務(農政・農林)部・林業技術センターなど。
水産	漁業・漁村の活性化に向け、養殖技術の指導や漁業調整、栽培漁業などの推進、各種魚介類・海藻類の試験研究、担い手の確保育成、漁場保全などを行います。	本庁農林水産部・広域振興局水産部・漁業取締事務所・水産技術センター・内水面水産技術センターなど。
総合土木	本県の社会基盤整備にダイレクトに携わり、道路・河川・砂防・港湾・空港・下水道・漁港などの整備や災害に強い県土づくりなどを行います。また、農業・農村発展の基礎となるかんがい排水施設・農地の整備や発電所等に係る土木施設の整備などを行います。	本庁県土整備部・農林水産部・広域振興局土木部・農政(農林)部・水産部・企業局など。
建築	県民の方々が安全で快適に生活できるように、地域全体の総合的な住環境づくりに携わり、建築確認申請の審査、完成後の完了検査、県営の建築物や県営住宅の整備などを行います。	本庁県土整備部・広域振興局土木部など。
機械	機械の専門知識を生かして、県が所有する水力発電所等の各施設の建設・改良工事や維持保全、県立病院・県立学校等の県有建築物の機械設備に関する設計・工事管理や維持保全などを行います。	本庁総務部・県土整備部・広域振興局土木部・医療局・企業局・教育委員会事務局など。
電気	電気の専門知識を生かして、県が所有する水力発電所等の各施設の建設・改良工事や維持保全、県立病院・県立学校等の県有建築物の電気設備に関する設計・工事管理や維持保全などを行います。	本庁総務部・県土整備部・広域振興局土木部・医療局・企業局・教育委員会事務局など。
総合化学	大気・水質・土壌などの様々な環境衛生問題に関する試験・検査、公害の防止、廃棄物の適正処理、食の安全・安心や生活衛生関係営業の適正化に関する対策などを行います。	本庁環境生活部・広域振興局保健福祉環境部・環境保健研究センターなど。

※1 上記は例示であり、これ以外の職や配属先となることがあります。
※2 知事部局や行政委員会事務局、地方公営企業間で人事交流があります。

※1 このほか、各部局の出先機関があります。
※2 県外事務所は東京、名古屋、大阪、福岡にあります。

※上記職種の他、獣医師、保健師、薬剤師、教育行政職、航空整備士等の採用選考を実施しております。詳しくは、P18をご覧ください。

MISSION

世界でいちばん幸せな
県をつくらう。

幸せに働ける環境を作ろう！

CAREER DEVELOPMENT

大学院派遣

今の仕事に活かせる学問を学びたい。
そんな向上心を支援する制度の一つに
「大学院派遣制度」があります。
実務を離れ、1年間みっちり政策を学んだ
職員の例をご紹介します。

Abe Madoka

阿部 円香

[採用職種：一般行政]

平成 27～28 年度 環境生活部自然保護課・主事
平成 29～30 年度 沿岸広域振興局経営企画部
大船渡地域振興センター・主事
令和元年度 大学院派遣（一橋大学 国際・公共政策大学院）
・主事
令和2年度～ 商工労働観光部 定住推進・雇用労働室・主事

学問という観点から政策を学び、
改めて県の仕事を見つめ直す。

もっと、学びを深めたい。学生の頃から抱いて
いた思いを、入庁5年目に「大学院派遣」と
いう形で叶えました。入学したのは、一橋大学
の国際公共政策大学院。政治学、経済学、行政学、
地域社会学など幅広い知識を吸収し、学問とい
う観点から政策を客観視できたことで、県の果
たす役割を改めて見直すことができました。特
に、移住や地域づくりに成功している事例を深
く研究できたことは、現在担当している移住・
定住推進の仕事にもつながる貴重な経験でした。

2年間のカリキュラムを1年に凝縮したプロ
グラムでハードでしたが、県職員としての仕事
を経験した上で学ぶと、目的が明確になりますし、
学びの質が違います。また、国家公務員や他の
自治体職員、民間企業の社員など、様々な立場
の人と学び、交流できたのも大きな収穫でした。



職員の向上心や学ぶ意欲を
応援してくれる制度がある！

自分の生き方・働き方に合わせて、
利用できる制度や環境が整っている

WORK-LIFE BALANCE

子育て支援

岩手県は、仕事だけでなく、
一人ひとりの職員の人生を
サポートする制度が充実しています。
子育て支援制度を例に挙げながら、
多様化する働き方に応える
環境についてご紹介します。

Hosokawa Seiji

細川 星児

[採用職種：一般行政]

平成 23～25 年度 沿岸広域振興局
土木部大船渡土木センター・主事
平成 26～28 年度 人事委員会事務局・主事
平成 29～30 年度 総務部法務学事課・主任
令和元年度 総務部行政経営推進課・主任
令和2年度～ 総務部行政経営推進課・主査

[利用した制度] 育児休業、育児部分休業、
育児参加休暇、配偶者の出産休暇

2人目の子どもの誕生をきっかけに、
制度を活用して育児と向き合う。

震災をきっかけに、復興の力になりたいと
思ってUターン。行政にしかできない仕事の
意義を感じ、県職員に転職しました。これまで
様々な業務にあたってきましたが、現在は公益
法人の認定・監督事務を担当しています。

我が家は共働きで、子どもは5歳の娘と1歳
の息子。子育ては一日一日がとても特別で、家
族一緒に過ごす時間を大切にしたいと思ってい
たため、息子の誕生直後に1週間、その後約
1か月半の育児休業を取得。今も時短勤務でき
る育児部分休業を利用して、娘の保育園の送迎
などを行っています。身近に育児休業を取る男性
職員の例もあり、職場の理解もあります。制度
の利用は個々の考え次第だと思いますが、自
分の働き方に合わせて選択肢があるのはありが
たいですね。



サポート体制

手厚い制度や待遇で働くキミをバックアップ!

待遇と勤務 [県職員を支える充実のバックアップ体制]

■配属・異動・昇任

試験合格後と採用後に勤務地や部署等を希望する機会があります。配属は本人の希望や適性・欠員状況等を見て決定します。また、異動のサイクルは概ね3年から5年です。県職員の基本的な職制は次のとおりですが、昇任については、勤務成績や経験等により決定します。



■初任給、その他の手当等 (令和2年4月1日現在)

職員の給与は、大別すると、「給料」と「諸手当」に区分されます。その内容は次のとおりです。

区分	初任給
I 種	183,800円(全職種)
	188,800円 (技術系職種で試験研究機関に配属された場合)
	164,500円(全職種)
II 種	151,900円(全職種)
III 種	205,600円(警察官A)
警察官	174,900円(警察官B)

●給料

初任給は右表のとおりですが、採用前の学歴・経験に応じて、一定の基準により加算されることがあります。

●諸手当

採用された職員や勤務の状況に応じて、扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当などの諸手当が支給されます。

■勤務時間・休暇

勤務時間は午前8時30分から午後5時15分までが基本であり、土・日曜日が週休日の完全週休2日制です。勤務形態が特殊な職場では、勤務日・勤務時間が異なる場合があります。また、時差出勤等、職場によって柔軟な働き方ができる制度があります。

●休暇

休暇の種類	取得できる日数等	●特別休暇(例)
年次休暇	採用の年/15日(4月採用の場合) 2年目以降/年間20日	◎結婚休暇/7日以内 ◎産前・産後休暇/産前8週間・ 産後8週間
病気休暇	3か月以内(ただし、生活習慣病などは6か月以内)	◎保育時間/1日2回各1時間 ◎子等の看護休暇/年間5日以内
介護休暇	(無給)6か月以内	

●育児休業

子供が3歳になるまでは、男性・女性ともに取得できます。

■子育て支援制度

●出産前

・出産前最長8週間は「産前休暇」を取得できます。
・つわりが重い、通勤負担が大きい場合などにも特別休暇を取得できます。

●出産後

・出産後8週間は「産後休暇」を取得できます。
・「出産費」、「家族出産費」及び「誕生祝金」が給付されます。
・子供が3歳になるまで育児のために仕事を休む場合、男性・女性ともに「育児休業」を取得できます。なお子供が1歳(一定条件を満たせば2歳)に達するまでの間は標準報酬(給料及び諸手当)の半額相当(180日までは67%)が育児休業手当金として支給されます。
・子供が1歳6か月になるまで保育の必要がある場合は「保育時間」を、小学校入学までの間は「部分休業」を、それぞれ1日最大2時間取得できます。
・子供が小学校入学までの間は、法律・条例等で定められているいずれかの勤務形態(週19時間25分～24時間35分の勤務)により、職員が希望する日及び時間において「育児短時間勤務」をすることができます。
・子供が中学3年生までの間に病気等で看護が必要になった場合は「看護休暇」を取得できます。

研修制度 [能力を高めるスキルアップ制度]

■基本研修

採用初年度に「新採用職員研修」、採用3年目の職員を対象とした「採用3年目職員研修」があります。また、採用5年目または9年目には、自己のキャリアデザインの設計や政策形成能力の向上を目的とした「中堅職員研修」があります。その後は、昇任の都度、「新任研修」があります。

■職場研修

日常の仕事を通して行う、いわゆるOJT(オン・ザ・ジョブ・トレーニング)を行っています。なお、本県では、職場環境や業務にできるだけ早く慣れるように、所属ごとに指導担当者等を定め、新採用職員への指導や助言を行っています。

■選択研修

政策法務、交渉力向上、ファシリテーションスキルなどの研修があり、本人の希望により受講することができます。

■派遣研修

自治大学校(東京都)や東北自治研修所(宮城県)への派遣研修、国の省庁・民間企業への派遣(実務研修)、大学院への派遣研修などのほか、海外への派遣、他都道府県や県内市町村への派遣(人事交流)もあります。

■自己啓発支援制度 CHECK!

自分の能力を高めるために、職員自らが行う活動の経費の1/2(上限あり)を支援する制度です。
民間の教育機関が提供する通信講座の受講、政策形成能力の養成に資する大学院(修士課程)への修学を支援しているほか、パソコンスキルや語学などの資格や、土木施工管理技士・公認心理師などの専門性の向上に資する資格の取得を支援しています。

福利厚生 [職務に専念するための多彩なサポート]

■職員公舎

世帯用、単身赴任者用、独身者用の職員公舎が県内各地区に整備されています。

■県庁内保育施設(うちまる保育園)

0歳児から2歳児を対象とした県庁内保育施設を開設します。都道府県職員の事業所内保育施設では、東北初の認可保育施設で、保育園に通いながら母乳育児を可能とするなど、特徴のある保育施設です。(右写真)



Information

[試験のQ & A]

県職員採用試験 Q&A

よくいただく質問を一挙公開!あなたの疑問にお答えします。

1

Q.詳しい募集職種や採用予定人数はいつ分かりますか?

A.令和3年度に募集する職種区分や採用予定人数は、令和3年4月上旬に、受験案内や岩手県職員募集案内ホームページでお知らせします。なお、職種区分によっては募集しない場合もありますので、必ず受験案内で確認してください。

2

Q.I種試験は大学卒業(見込)者でないと受験できませんか?

A.学歴に関わらず、新卒者等を対象とした試験は年齢が令和3年4月1日現在で21歳以上35歳未満の方、民間経験者等を対象とした試験は21歳以上40歳未満の方が受験できます。また、21歳未満の方でも、飛び級制度等による大学卒業(見込)者であれば受験できます。

3

Q.複数の試験を受験できますか?

A.受験資格を満たしていれば、試験日が異なる複数の試験を受験できます。例えば、異なる試験日の試験(例:I種試験とII種試験)の併願は可能です。

4

Q.岩手県外出身者や転職者は採用試験で不利ですか?

A.採用試験は、地方公務員法の平等取扱いの原則に基づき実施しているため、性別や年齢、出身地、出身校、職歴の有無等によって有利・不利が生じることは一切ありません。

5

Q.受験するために必要な資格や免許はありますか?

A.各職種区分を受験するために必要な資格や免許は、採用試験の概要(18ページ)に記載しているとおりです。記載している以外に必要な資格や免許はありません。

6

Q.過去の試験問題は公表していますか?

A.教養試験と専門試験(多肢選択式)の例題、専門試験(記述式)・論作文試験課題、グループワーク課題は、岩手県職員募集案内ホームページに掲載しています。

7

Q.試験の配点はどのようになっていますか?

A.I種試験、II種試験といった試験種類ごとに、また一般行政A、一般事務といった職種区分ごとに異なります。受験案内や岩手県職員募集案内ホームページで確認してください。

8

Q.第1次試験はどこで受験できますか?

A.令和2年度採用試験の第1次試験は、I種試験は県内2会場と東京会場、II種・III種試験は県内(III種試験のみ県内4会場)で実施しました。試験会場を変更する場合がありますので、受験案内や岩手県職員募集案内ホームページで確認してください。

9

Q.試験の成績を知ることはできますか?

A.試験ごとに指定した期間内に、受験者本人であることを確認できる書類(運転免許証等)を持参し、岩手県人事委員会事務局の窓口で開示請求をしていただくと、ご自身の成績をご覧いただけます。なお、指定した期間終了後は文書による開示請求をすることができます。開示請求の詳細は、受験案内や岩手県職員募集案内ホームページで確認してください。

10

Q.受験申込後の変更はできますか?

A.申込後は、職種区分や試験会場の変更はできませんので、受験申込時に間違いがないか必ず確認してください。なお、申込後に連絡先等が変わった場合は岩手県人事委員会事務局へ連絡してください。

11

Q.試験はどんな服装で受験すればよいですか?

A.筆記試験のみを行う第1次試験(選考)では、普段着で受験して構いません(軽装可)。人物試験(個別面接、グループワーク等)を行う第2次試験(選考)では、節度のある服装で受験してください。なお、概ね6月から9月までの時期に第2次試験(選考)を受験する際はクールビズでも構いません。

12

Q.試験会場での新型コロナウイルス感染症対策はどのようになっていますか?

A.受験生の皆様に会場でのマスクの着用、手指の消毒、検温等の感染防止対策をお願いします。令和3年度試験は、今後の情勢により決定しますので、随時、岩手県職員募集案内ホームページをご確認ください。

Information [試験の情報]

令和3年度採用試験の概要 (採用予定/令和4年4月)

受験資格が変わります

I種(一般行政B・総合土木Bを除く)と警察官の対象年齢が広がります。
詳しくは下記をご覧ください。

■岩手県職員採用試験及び警察官採用試験の受験資格及び試験方法(予定)

試験種類	職種区分 ^{※1}	受験資格	第1次試験 ^{※2}		第2次試験 ^{※2}		第3次試験	
			職種	試験方法	職種	試験方法	職種	試験方法
I種	一般行政(A・B) 社会福祉 心理 農学 畜産 林学 水産 総合土木(A・B) 建築 機械 電気 総合化学	全職種(一般行政B・総合土木Bを除く) ●昭和61年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者 ●平成12年4月2日以降に生まれた者で(ア)大学卒の者又は令和4年3月31日までに卒業見込みの者 (イ)人事委員会が(ア)と同等の資格を有すると認める者	一般行政A	教養試験(多肢選択式) 専門試験(多肢選択式)	一般行政A	論文試験 人物試験 身体検査	一般行政A	人物試験
			技術系職種 ^{※3}	教養試験(多肢選択式) 専門試験(多肢選択式) 論文試験				
			一般行政B	アピールシート(申込時提出) 教養試験(職務基礎力試験) 適性検査 論文試験	一般行政A以外	人物試験 身体検査	—	—
			総合土木B	アピールシート(申込時提出) 教養試験(職務基礎力試験) 適性検査 専門試験(記述式)				
II種	一般事務(学校事務) 警察事務	平成7年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者	全職種	教養試験(多肢選択式) 論文試験	全職種	人物試験 身体検査	—	—
	III種	一般事務 警察事務 林業 総合土木 機械 電気	平成12年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者 ただし、次の者を除く (ア)大学卒の者又は令和4年3月31日までに卒業見込みの者 (イ)人事委員会が(ア)と同等の資格を有すると認める者	一般事務 警察事務	教養試験(多肢選択式) 作文試験			
林業				教養試験(多肢選択式) 専門試験(短答式及び記述式) 作文試験	全職種	人物試験 身体検査	—	—
総合土木・機械・電気				教養試験(多肢選択式) 専門試験(多肢選択式) 作文試験				
警察官	警察官A(男性) (女性)	昭和61年4月2日以降に生まれた者で(ア)大学卒の者及び令和4年3月31日までに卒業見込みの者 (イ)人事委員会が(ア)と同等の資格を有すると認める者	全職種	教養試験(多肢選択式) 作文試験 適性検査 ※対象資格を保有する場合の加減制度あり	全職種	体力検査 身体検査 人物試験	—	—
	警察官B(男性) (女性)	昭和61年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者 ただし次の者を除く (ア)大学卒の者及び令和4年3月31日までに卒業見込みの者 (イ)人事委員会が(ア)と同等の資格を有すると認める者						

※注1 ここに掲載されている職種区分は、毎年採用があるとは限りません。令和3年度の職種区分は、令和3年4月に決定する予定です。
 ※注2 試験方法などは令和3年度に実施を予定している内容です。詳細については、4月上旬に配布予定の受験案内を確認してください。
 ※注3 技術系職種とは一般行政(A・B)、総合土木Bを除いたI種職種区分を指します。
 ※注4 I種一般行政及び総合土木のAは新卒者等向け、Bは民間経験者等向けの試験になります。

■選考による採用

	人事委員会事務局	知事部局	教育委員会	医療局	警察本部
職種区分	障がい者(一般事務)	獣医師、保健師、薬剤師、栄養士など	小・中学校、県立高校等の教諭、教育行政職などの教育関係職	薬剤師、看護師、助産師などの医療関係職	警察官(武道指導)、航空整備士、科学捜査研究所研究員など

※注1 ここに掲載されている職種区分は一例です。また、毎年採用があるとは限りません。
 ※注2 詳しくは岩手県職員募集案内ホームページをご確認ください。

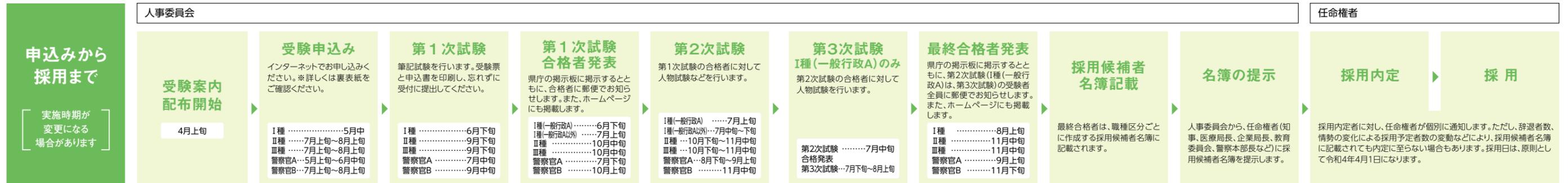
採用試験実施状況 (過去2年間分)

試験種類	職種区分	令和2年度				令和元年度			
		採用予定数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	倍率(倍)	採用予定数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	倍率(倍)
I種	一般行政A	61	231	78	3.0	55	236	70	3.4
	一般行政B	7	70	8	8.8	5	75	6	12.5
	社会福祉	13	25	15	1.7	16	25	16	1.6
	心理	3	8	4	2.0	5	7	6	1.2
	農学	15	21	18	1.2	11	13	9	1.4
	畜産	2	2	1	2.0	3	3	2	1.5
	林学	4	8	5	1.6	6	13	7	1.9
	水産	2	11	2	5.5	3	7	4	1.8
	総合土木A	22	37	28	1.3	15	29	18	1.6
	総合土木B	4	7	5	1.4	3	8	4	2.0
	建築	3	5	3	1.7	1	2	2	1.0
	機械	1	2	1	2.0	2	3	2	1.5
	電気	3	8	3	2.7	3	6	4	1.5
	総合化学	6	12	7	1.7	4	7	5	1.4
計	146	447	178	2.5	132	434	155	2.8	
II種	一般事務(学校事務)	6	81	9	9.0	16	101	26	3.9
	警察事務	2	20	3	6.7	2	23	4	5.8
	計	8	101	12	8.4	18	124	30	4.1
III種	一般事務	50	312	75	4.2	55	310	81	3.8
	警察事務	3	14	4	3.5	2	16	3	5.3
	林業	2	8	3	2.7	3	9	4	2.3
	総合土木	5	10	6	1.7	6	13	9	1.4
	機械	1	1	1	1.0	1	1	1	1.0
	電気	1	5	1	5.0	1	1	1	1.0
計	62	350	90	3.9	68	350	99	3.5	
警察官	警察官A(男性)	30	151	38	4.0	30	157	41	3.8
	警察官A(女性)	8	36	13	2.8	6	32	10	3.2
	計	38	187	51	3.7	36	189	51	3.7
	警察官B(男性)	30	135	35	3.9	33	141	39	3.6
	警察官B(女性)	9	40	12	3.3	6	41	7	5.9
計	39	175	47	3.7	39	182	46	4.0	

岩手県職員採用試験出題分野 (令和3年度予定)

I種	専門試験(多肢選択式)	教養試験(多肢選択式)	社会、人文、自然、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈、現代の社会に関する問題
		教養試験(職務基礎力試験)	社会的関心と理解、言語的な能力、論理的な思考力
		一般行政A	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、社会政策、国際関係
		社会福祉	社会福祉概論(社会保障を含む。)、社会学概論、心理学概論(社会心理学を含む。)、社会調査
		心理	一般心理学(心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。)、応用心理学(教育心理学、産業心理学・臨床心理学)、調査・研究法、統計学
		農学	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壤肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般
		畜産	家畜育種学、家畜繁殖学、家畜生理学、家畜飼養学、家畜栄養学、飼料学、家畜管理学、畜産物利用学、畜産経営一般
		林学	森林政策・森林経営学、造林学(森林生態学、森林保護学を含む。)、林業工学、林産一般、砂防工学
		水産	水産事情・水産経済・水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学
		総合土木A	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、農業水利・土地改良・農村環境整備、農業土木構造物
		建築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
		機械	数学・物理、材料力学、流体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作
		電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学
		総合化学	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学、生物有機化学、生物化学、土壌学・植物栄養学、食品科学、応用微生物学
II種 III種		教養試験(全職種共通)	社会、人文、自然、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈
		専門試験(III種林業)	森林経営、森林科学、測量、林産加工
		専門試験(III種総合土木)	数学・物理・情報技術基礎、土木基礎力学(構造力学、水理学、土質力学)、土木構造設計、社会基盤工学、土木施工、測量、農業土木設計、水循環、農業土木施工
		専門試験(III種機械)	数学・物理・情報技術基礎、機械設計、機械工作、原動機、生産システム技術(電気技術・電子技術・制御)、電子機械
		専門試験(III種電気)	数学・物理・情報技術基礎、電気基礎、電気機器・電力技術・電子計測制御、電子技術・電子回路・通信技術・電子情報技術

※1 ここに掲載されている出題分野は、令和3年度採用試験に実施を予定している出題分野です。詳細については、4月上旬に配布予定の受験案内を確認してください。
 ※2 警察官A、警察官Bの教養試験はII種・III種の教養試験の出題分野と同じです。



岩手県職員採用試験の申込み等について

申込方法は、インターネット（電子申請）による申込みのみです。

受験案内の入手方法

インターネットからダウンロードする場合

岩手県職員募集案内ホームページの「受験案内」からダウンロードしてください。

※受験案内は、4月上旬頃に公表予定です。

直接取りに行く場合

次の各機関で4月上旬以降に配布します。

	名称	電話	所在地
県内	岩手県庁県民室（総合案内）	019-651-3111	盛岡市内丸10-1（県庁1階）
	盛岡広域振興局経営企画部	019-629-6507	盛岡市内丸11-1
	県南広域振興局総務部	0197-22-2811	奥州市水沢大手町1-2
	総務部花巻総務センター	0198-22-4911	花巻市花城町1-41
	総務部一関総務センター	0191-26-1411	一関市竹山町7-5
	農政部農村整備室	0197-35-8440	奥州市江刺大通り7-13
	土木部北上土木センター	0197-65-2738	北上市芳町2-8
	土木部遠野土木センター	0198-62-9938	遠野市六日町1-22
	土木部千厩土木センター	0191-52-4971	一関市千厩町千厩字北方85-2
	沿岸広域振興局経営企画部	0193-25-2717	釜石市新町6-50
	経営企画部宮古地域振興センター	0193-64-2211	宮古市五月町1-20
	経営企画部大船渡地域振興センター	0192-27-9911	大船渡市猪川町字前田6-1
	土木部岩泉土木センター	0194-22-3116	下閉伊郡岩泉町岩泉字松橋24-3
	県北広域振興局経営企画部	0194-53-4981	久慈市八日町1-1
	経営企画部二戸地域振興センター	0195-23-9201	二戸市石切所字荷渡6-3
県外	岩手県東京事務所	03-3524-8316	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル2階
	岩手県U・Iターンセンター	03-3524-8284	東京都中央区銀座5-15-1 南海東京ビル1階いわて銀河プラザ内
	岩手県名古屋事務所	052-252-2412	名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル3階
	岩手県大阪事務所	06-6341-3258	大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第一ビル9階
	岩手県福岡事務所	092-736-1129	福岡市中央区大名1-12-60 福岡大名ビルII7階 <small>※令和3年3月15日開所</small>

※上記の機関は令和2年度におけるものであり、名称等が変更となる場合があります。

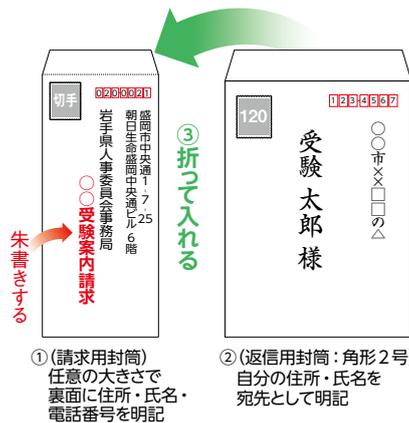
※警察官試験の受験案内は、この他岩手県警察本部、県内各警察署、交番でも配布しています。

郵便で請求する場合

※下記は1部請求の場合ですので、複数部数を請求する場合は岩手県人事委員会事務局までお問合せください。

- 請求用封筒の表に「**〇〇受験案内請求**」と**朱書き**して、裏面に住所・氏名・電話番号を明記し、（〇〇には希望する試験種類を記入）
- 返信用封筒（角形2号:A4判の受験案内が折らずに入る大きさ）に自分の住所・氏名を宛先として明記のうえ、返信用切手120円※分を貼り、
- ②を①に封入して、岩手県人事委員会事務局あてに請求してください。

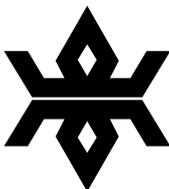
※郵便料金は令和3年1月1日現在のものです。



受験申込方法

以下の URL から「岩手県電子申請・届出サービス」にアクセスし、申込手続きを行ってください。

岩手県電子申請・届出サービス <https://s-kantan.jp/pref-iwate-u/>



岩手県 人事委員会事務局職員課

〒020-0021 盛岡市中央通1-7-25 朝日生命盛岡中央通ビル6階
TEL.019-629-6241 E-mail DD0002@pref.iwate.jp

岩手県職員募集案内 検索

岩手県職員募集案内
ホームページ

